



田 耕（秋の神）の舞



雨が時々降る寒い日となつた1月19日、屋形・四社神社で神楽保存会の皆さん、五穀豊穣、漁業の安全と豊漁、無病息災などを祈つて『里神楽』を奉納しました。元禄年間に始められたといわれる神楽の舞を、見守る氏子の皆さんやカメラに收める人が集まりました。保存会の皆さん、この伝統の舞を後世まで伝えていてください。

厳肅な伝統の舞

—屋形里神樂—

ペッタン、ペッタンお餅つき

つきたて、お餅はおいしいねー

12月20日、町立各保育所では、昔ながらの杵と臼を使った“お餅つき”が行われ、園児たちのお餅つきの歌？に合わせて、年長児が交代でペッタン、ペッタン。

つきたてお餅を口いっぱいにして、“お代わり”と、元気な声が連呼していました。



もうつけたかな？（大総保育所）



町税務課職員の質問に元気に答える上堺小5年生

税金って大切だネ！

1月16日、税金の役割や使途を学ぶことを目的として上堺小学校5年（18名）・6年生（31名）を対象に「租税教室」が開催されました。

子どもたちは、ビデオ視聴や町税務課職員の説明に、自分達の身近なところにも多くの税金が使われていることや、税の働きを知り授業を終えたあと、「税金って、大切ですね」と話してくれました。